

経営比較分析表（令和3年度決算）

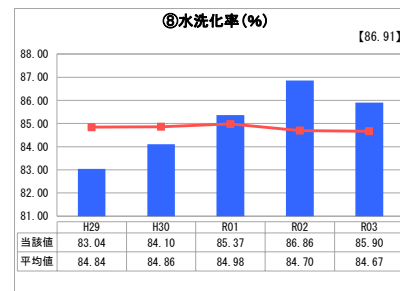
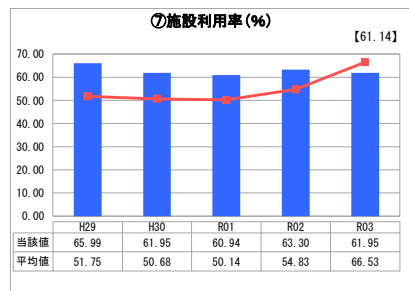
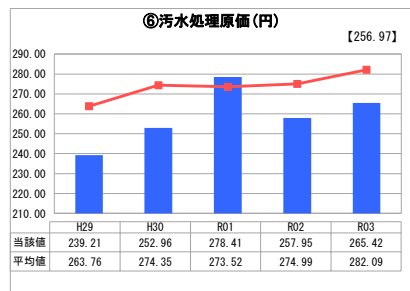
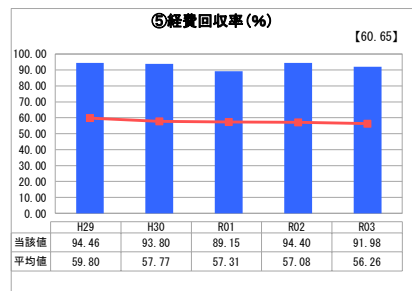
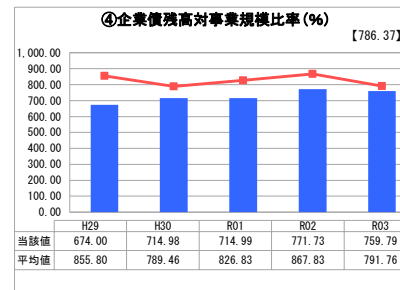
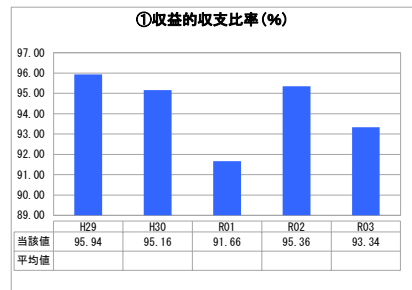
徳島県 三好市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	1.96	100.00	4,510

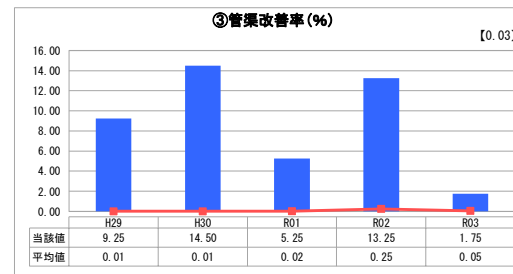
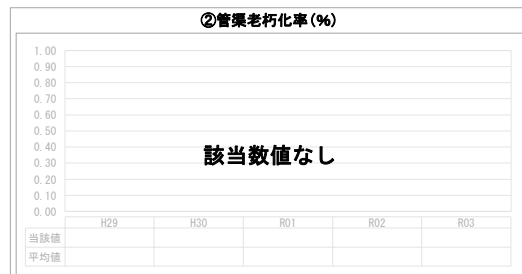
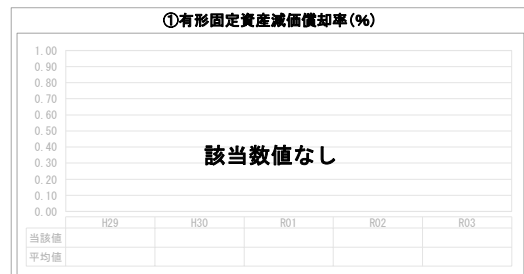
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
24,115	721.42	33.43
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
468	0.33	1,418.18

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、一般会計からの繰入金に依存しているが、料金収入でほぼ維持管理費を賄っている。また、経費回収率は、類似団体を上回る数値であり、概ね適正な使用料収入であると考えられる。企業債残高対事業規模比率及び汚水処理原価は、類似団体と比較すると低く、投資規模は適切であると考えられる。施設利用率は、類似団体を下回る数値となったが、概ね適切な施設規模であると考えられる。水洗化率は、類似団体を上回る数値となったが、引き続き、水洗化率向上の取り組みを進めなければならない。今後は、管渠の更新投資等に充てる財源を確保する必要があるため、更なる費用削減に努めていくものとする。

2. 老朽化の状況について

供用開始後20年以上が経過し、処理施設機器類等の経年劣化、また、管渠のカメラ調査により劣化箇所が多数発見されている。このため、必要性の高い箇所から更新を進めており、今後も引き続き、財源を確保しながら適切に更新を進めていくものとする。

全体総括

経営の健全性・効率性の数値から概ね適切に経営が図られているが、収益の多くを一般会計からの繰入金で賄われている。今後、更新投資に充てる財源が多く必要となってくることから、更なる費用削減と適正な使用料収入の確保に努めていくものとする。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。